

三島 源兵衛川かんがい遺産祝い講演

三島市の市街地を流れる源兵衛川の世界かんがい施設遺産登録を祝う記念講演会がこのほど、市内で開かれた＝写真＝。



主催したNPO法人グラウンドワーク(GW)三島の

渡辺豊博専務理事は東海道三島宿などの古地区を紹介し、「源兵衛川のかんがい機能は当時既に末端まで届いていた」と強調。技術力の高さを指摘するとともに水路網は現在もほぼ変わっていないとした。

都市化の影響で悪化した水質の再生活動を長年続けるGWの経験を踏まえ、まちづくりの在り方については「住民・企業・行政が連携し、相乗効果で威力を示すべき」と提案した。

遺産登録はGWと市、川を管理する中郷土地改良区が連名で申請し、11月8日に認められた。

源兵衛川は現在、世界水遺産にも登録を申請中。